R7大磯町総合防災訓練





~津波土砂避難訓練

日 時 | | 月 | 6 日 (日) 8:00~ | 1:30

場 所 町内全域

参加するべ~



タイムスケジュール

┦8:00 訓練開始!⇒緊急地震速報が鳴るまでの間に避難行動を

イメージしておきましょう!

) Z





78:05 地震発生

~ **3** a ~

~緊急地震速報~

【その場で身を守る避難行動! (シェイクアウト)】

揺れが収まる

⇒「いっとき避難場所」に避難

☆お住いの地域のいっとき避難場所は、 地区の回覧チラシや役員さんに聞いて 確認しておこう! ⇒ CHECK!!

/ 8:15 大津波警報発令

【土砂災害のおそれも高まる!】

⇒急いで高台(いっとき避難場所)へ

8:30 津波第一波到達←ここまでに必ず津波浸水想定区域外に逃げる

🎠 8:45 大津波警報解除

~9:00 【土砂災害のおそれもなくなる】

⇒該当地区の指定避難所(第2部 避難所訓練)に移動



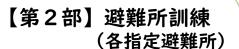




【第Ⅰ部】避難訓練 いっとき避難場所







避難所生活が長期化すると、避難者同士が協力し合って 運営をすることになります。

資機材の組立てやレイアウトの作成を通して、避難所の イメージを養う機会にしましょう!

9:00~ 資機材取扱訓練:避難所レイアウトの作成や資機材の組立て

応急給水訓練:使用する機材や取付けまでの手順

・給水車受入れ

·耐震性貯水槽(※大磯小学校、国府小学校、大磯中学校)

🍢 II:30~ <u>訓練終了・片付け</u>(訓練終了後は片付けのご協力をお願いします!)

12:00頃

~資機材取扱訓練~

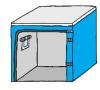
今回の避難所訓練(避難所開設・運営訓練)は、町民参加型です。

大津波警報解除後、各指定避難所に町職員及び町民の皆さんが集まり、開設及び運営までの一連の行動を確認します。町職員とともに町民の皆さんが主体となり避難所のレイアウト作成及び資機材の取扱い等について実践していただきます。













(昨年の訓練の様子)

~応急給水訓練~

昨年の元日に発生した能登半島地震では、「水」不足が大きな課題となりました。 この災害を教訓に、災害時においても水を安定して供給するために給水車の受け入れ や耐震性貯水槽の操作といった応急給水訓練を今年も実施します!



給水タンク



給水車



※耐震性貯水槽

※耐震性貯水槽:災害時に水道管の破損などで、配水管の水圧が下がると、緊急遮断弁が自動的に作動し、貯水槽内にきれいな飲料水が貯留されます。(大磯小学校、大磯中学校、国府小学校に設置)

~災害協定締結団体等連携訓練~

避難所への物資や資機材の提供、運営協力に関する災害協定を締結している団体との 共同訓練を実施します。

※今回の訓練では、大磯中学校をモデルケースとして実施予定です。

災害情報・防災情報などを発信しています!



【おおいそ防災・行政ナビ】

- ・災害に関する緊急情報、防災や生活に役立つ情報 をお知らせするスマートフォン用アプリです。
- ・マップ機能で、津波避難ビルなどの位置情報や 避難所の開設・混雑状況の確認もできます。



Google play



App Store

【大磯町防災生活情報メール】 QR コードを読み取ると空メール の送信画面に移行します。



【大磯町防災生活情報 X(旧 Twitter)】 ユーザー名⇒ @bousgioiso



お問合せ:0463-61-4100 危機管理課(内線 244)